

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2021	1	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	ふれあい優待入浴事業
財務会計上の事業名	ふれあい優待入浴事業
事業の対象【誰(何)を】	65歳以上の市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	毎月2回(15日と30日)公衆浴場を自己負担200円で利用
事業の目的【どのような結果を得るか】	高齢者の交流の場の提供、健康づくり
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和49年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	国保加入者を対象から廃止
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23	
	事業費(千円)	2,880		2,880		3,360		2,400		116.7%
人件費(人・千円)	0.27人	1,852	0.15人	1,200	0.10人	265	0.10人	265	22.1%	
内訳	正職員	0.20人	1,600	0.15人	1,200	0	0	0	0.0%	
	再任用短時間勤務職員	0.07人	252	0	0	0.05人	180	0.05人	180	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.05人	85	0.05人	85	-
支出合計 A	4,732		4,080		3,625		2,665		88.8%	
財源	国・府支出金								-	
	受益者負担 B								-	
	その他財源								-	
	一般財源	4,732		4,080		3,625		2,665		88.8%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者数	人	13,714	17,765	13,125	15,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由	高齢者の交流の場の提供が必要であるため。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	公衆浴場協会委託事業

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
敬老会館の利用促進、第二敬老会館の利用動向を基に事業見直しの方向	敬老会館の利用促進、第二敬老会館の利用動向を基に事業見直しの方向

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	2265
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2021	2	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	高齢者日常生活用具等給付事業
財務会計上の事業名	高齢者日常生活用具等給付事業
事業の対象【誰(何)を】	低所得で独居や高齢者のみの世帯
事業の手段【どうする(させる)ことで】	火災警報器、福祉電話の貸出し、給付
事業の目的【どのような結果を得るか】	火災予防、事故の防止、日常生活の向上を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	老人福祉法第3条

2 事業コスト・指標値の推移

区分	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)	177	165	160		231	
人件費(人・千円)	0.07人 560	0.11人 880	0.10人 780	0.10人 780	0.10人 780	0.10人 780	88.6%
内訳	正職員	0.07人 560	0.11人 880	0.10人 780	0.10人 780	0.10人 780	88.6%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	0	-
	任期付短時間勤務職員	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0	0	0	-
支出合計 A	737	1,045	940		1,011		90.0%
財源	国・府支出金						-
	受益者負担 B						-
	その他財源						-
	一般財源	737	1,045	940		1,011	
受益者負担率 B÷A							-

指標値	区分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	福祉電話	台	8	8	8	10
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	日常生活用具等	台	0	0	0	2	2
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	給付台数は減少しているものの、扶助の観点から必要事業
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	給付は単発であり、福祉電話は池田市名義を貸与しているため

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
給付台数は減少しているものの、扶助の観点から必要事業	給付台数は減少しているものの、扶助の観点から必要事業

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計()	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2021	3	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	高齢者緊急通報装置設置事業
財務会計上の事業名	高齢者緊急通報装置設置事業
事業の対象【誰(何)を】	65歳以上の独居または高齢者のみの世帯
事業の手段【どうする(させる)ことで】	緊急時に消防本部へ繋がる緊急通報装置(ペンダント)を貸出し
事業の目的【どのような結果を得るか】	救急、火災等緊急事態に対応する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成21年度 <input type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	非課税世帯への一部負担の導入(負担なしは生活保護のみ)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市高齢者日常生活用具給付等事業実施要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		6,746		6,658		6,275		7,054	
内 訳	人 件 費(人・千円)	0.37人	2,350	0.21人	1,080	0.15人	560	0.30人	940	51.9%
	正職員	0.27人	2,160	0.11人	880	0.05人	390	0.05人	390	44.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0	0.05人	140	-
	非常勤職員		0		0		0	0.10人	240	-
	アルバイト	0.10人	190	0.10人	200	0.10人	170	0.10人	170	85.0%
	支 出 合 計 A		9,096		7,738		6,835		7,994	88.3%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		9,096		7,738		6,835		7,994	88.3%
	受益者負担率 B ÷ A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (実績)	25 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	設置台数	台	454	434	404	450
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	ボタン一つで消防本部につながり、救急時に役立ち、また24時間体制で保健師が対応する相談機能を備えたシステムであり今後とも充実が必要
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	大阪ガスセキュリティサービスに委託

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
今後高齢者世帯の増加が見込まれる中、当事業は緊急事態に即座に対応可能な点で、孤独死等の防止に繋がるため更なる充実を望む。	ボタン一つで消防本部につながり、救急時に役立ち、また24時間体制で保健師が対応する相談機能を備えたシステムであり今後とも充実が必要

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	2295
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2021	4	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	敬老のつどい開催事業
財務会計上の事業名	敬老のつどい開催事業
事業の対象【誰(何)を】	65歳以上の高齢者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	高齢者の福祉月間にあたり、敬老のつどいを開催する
事業の目的【どのような結果を得るか】	高齢者に楽しいひとときを過ごしていただく
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和51年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	会場を、文化会館から敬老会館に変更
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	老人福祉法第5条

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		500		700		700		949	
内訳	人件費(人・千円)	0.23人	922	0.15人	1,200	0.20人	740	0.25人	880	61.7%
	正職員	0.06人	480	0.15人	1,200	0.05人	390	0.05人	390	32.5%
	再任用短時間勤務職員	0.07人	252		0	0.05人	180	0.05人	180	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0	0.05人	140	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.10人	190		0	0.10人	170	0.10人	170	-
支出合計 A		1,422		1,900		1,440		1,829		75.8%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,422		1,900		1,440		1,829		75.8%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入場者数	人	450	446	516	1,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 案内ハガキの廃止 平成22~24年度は敬老会館で開催
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 いけだ市民文化振興財団に委託

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
平成25年度は市民文化会館での実施を予定。今後、参加者のニーズを聞いて対応を検討。	参加者増に向け、会場の変更等を検討

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	2300
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2021	5	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	長寿祝金・祝品給付事業
財務会計上の事業名	長寿祝金・祝品給付事業
事業の対象【誰(何)を】	祝金 88、100、101歳以上 祝品 90、99歳
事業の手段【どうする(させる)ことで】	祝金:民生委員の家庭訪問、市長の高齢者宅訪問時に手渡し。祝品:宅配
事業の目的【どのような結果を得るか】	節目の年を迎えた方の長寿を祝う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成9年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	80歳祝品の廃止
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市長寿祝金条例

2 事業コスト・指標値の推移

区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	9,625		8,504		15,432		10,903		181.5%
人件費(人・千円)	0.26人	1,772	0.26人	1,780	0.20人	530	0.25人	670	29.8%	
内訳	正職員	0.19人	1,520	0.21人	1,680	0	0	0	0.0%	
	再任用短時間勤務職員	0.07人	252		0	0.10人	360	0.10人	360	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0	0.05人	140	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.05人	100	0.10人	170	0.10人	170	170.0%
支出合計 A	11,397		10,284		15,962		11,573		155.2%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	11,397		10,284		15,962		11,573		155.2%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	祝金対象者	人	331	348	645	479
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	祝品対象者	人	937	310	258	310	0
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	対象者計	人	1,268	658	903	789	500
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	80歳祝品の廃止
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	祝金の配布は民生委員、祝品の配布は業者委託

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
高齢化社会を迎え、更なる対象者増加が見込まれる中、金額・配布方法等につき、事業再構築を検討する必要性あり	高齢化社会を迎え、給付事業については総合的な見地からの事業再構築を検討する必要性あり

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	2305
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2021	6	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	金婚祝賀会開催事業
財務会計上の事業名	金婚祝賀会開催事業
事業の対象【誰(何)を】	結婚50周年を迎えた夫婦
事業の手段【どうする(させる)ことで】	結婚50周年を迎えた夫婦を招き、祝賀会を開催し祝う
事業の目的【どのような結果を得るか】	高齢者福祉の増進を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和54年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市金婚等祝賀会実施要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		768		778		811		786	
内訳	人件費(人・千円)	0.26人	1,162	0.12人	660	0.25人	920	0.25人	920	139.4%
	正職員	0.09人	720	0.07人	560	0.05人	390	0.05人	390	69.6%
	再任用短時間勤務職員	0.07人	252		0	0.10人	360	0.10人	360	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.10人	190	0.05人	100	0.10人	170	0.10人	170	170.0%
	支出合計 A	1,930		1,438		1,731		1,706		120.4%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,930		1,438		1,731		1,706		120.4%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出席者数	人	176	122	162	190
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	出席者から大変この事業は喜ばれており、今後も継続予定
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	文化会館委託事業

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
出席者から大変この事業は喜ばれており、今後も継続予定	出席者から大変この事業は喜ばれており、今後も継続予定

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	2310
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2021	7	1	担当部課名 福祉部 高齢・福祉総務課
				担当課長名 瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	友愛クラブ補助事業
財務会計上の事業名	老人クラブ補助事業
事業の対象【誰(何)を】	60歳以上で構成する30人以上のクラブ
事業の手段【どうする(させる)ことで】	活動に伴う経費の一部を助成
事業の目的【どのような結果を得るか】	高齢者の生きがい活動の助長、社会参加の促進、健全な団体の育成による活力ある地域づくりの促進を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成3年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	連合会活動内容に「ふれあいサロン」事業を追加し、新規会員増加を図り、老人クラブの活性化に繋げる。【国・府補助金の増加】
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	老人福祉法第4条、第5条

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		7,623		8,501		8,558		8,791	
内 訳	人件費(人・千円)	0.24人	1,310	0.21人	1,080	0.15人	865	0.30人	1,210	80.1%
	正職員	0.14人	1,120	0.11人	880	0.10人	780	0.10人	780	88.6%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0	0.05人	140	-
	非常勤職員		0		0		0	0.05人	120	-
	アルバイト	0.10人	190	0.10人	200	0.05人	85	0.10人	170	42.5%
支出合計 A		8,933		9,581		9,423		10,001		98.4%
財 源	国・府支出金		1,595		2,242		2,449		2,417	109.2%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		7,338		7,339		6,974		7,584	95.0%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	会員数	人	3,143	3,068	2,995	3,500
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	自宅に引きこもりがちな高齢者の社会参加に繋がるため今後とも継続が必要
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	友愛連事務局に事務職員を配置し、独立した事務局体制を確立している

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
自宅に引きこもりがちな高齢者の社会参加に繋がるため今後とも継続が必要である。会員数増加・活動の活性化に向け、今後の活動に期待する。	自宅に引きこもりがちな高齢者の社会参加に繋がるため今後とも継続が必要である。会員数増加・活動の活性化に向け、新たに立ち上げた若手委員会の活動に期待する。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	2325	
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2021	7	2	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
				担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	シルバー人材センター補助事業
財務会計上の事業名	シルバー人材センター補助事業
事業の対象【誰(何)を】	おおむね60歳以上の市民を会員とする(社)池田市シルバー人材センター
事業の手段【どうする(させる)ことで】	高齢者に就業機会を提供(斡旋)するシルバー人材センターの運営を助成し、高齢者に就業の機会を提供する
事業の目的【どのような結果を得るか】	高齢者の能力活用と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりを進める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成2年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	シルバー人材センターの収益分を助成対象から減額
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	高齢者の雇用の安定に関する法律

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		22,200		27,980		26,087		26,070	
内訳	人件費(人・千円)	0.27人	1,852	0.11人	880	0.15人	960	0.10人	570	109.1%
	正職員	0.20人	1,600	0.11人	880	0.10人	780	0.05人	390	88.6%
	再任用短時間勤務職員	0.07人	252		0	0.05人	180	0.05人	180	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		24,052		28,860		27,047		26,640		93.7%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	24,052		28,860		27,047		26,640		93.7%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	会員数	人	599	615	583	600
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	高齢者の就労意欲は盛んで、今後ともこの事業を継続していく必要があるため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	シルバー人材センターに委託済

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
高齢者の就労意欲の高さより、持続可能な制度とするためにも、今後も国の動向を注視する必要がある。	国の補助金の動向により、検討していく方向

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計()	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2021	8	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	在日外国人高齢者福祉金給付事業
財務会計上の事業名	在日外国人高齢者福祉金給付事業
事業の対象【誰(何)を】	大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人
事業の手段【どうする(させる)ことで】	国制度の対象外の在日外国人高齢者に福祉金を給付
事業の目的【どのような結果を得るか】	在日外国人高齢者の福祉の増進を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成7年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	老人福祉法第2条

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		800		550		390		650	
内 訳	人件費(人・千円)	0.27人	1,852	0.15人	900	0.10人	265	0.10人	265	29.4%
	正職員	0.20人	1,600	0.10人	800	0	0	0	0	0.0%
	再任用短時間勤務職員	0.07人	252		0	0.05人	180	0.05人	180	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.05人	100	0.05人	85	0.05人	85	85.0%
支出合計 A		2,652		1,450		655		915		45.2%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		2,652	1,450	655		915		45.2%	
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交付者数	人	8	5	4	5
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 年金の給付対象外の在日外国人高齢者に給付を行うため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 アウトソーシングには見合わないため

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
対象者は、大正15年4月1日以前生まれであり、今後は給付対象者は年数経過とともに減少していくため、事業の廃止も見込まれる。	対象者は、大正15年4月1日以前生まれであり、今後は給付対象者は年数経過とともに減少していく

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	2381
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2021	9	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	福祉有償運送運営協議会事業
財務会計上の事業名	福祉有償運送運営協議会事業
事業の対象【誰(何)を】	NPO等運送事業者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	福祉有償運送の許可に必要な利害関係との協議を行う協議会(市長主宰)を、北摂7市3町で共同で設置する
事業の目的【どのような結果を得るか】	福祉有償運送の許可に必要な利害関係との協議を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成17年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	道路運送法第79条の2

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)	7		7		10		13	
	人件費(人・千円)	0.15人	892	0.06人	480	0.05人	390	0.05人	390	81.3%
内 訳	正職員	0.08人	640	0.06人	480	0.05人	390	0.05人	390	81.3%
	再任用短時間勤務職員	0.07人	252		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A	899		487		400		403		82.1%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	899		487		400		403		82.1%
	受益者負担率 B ÷ A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加市町	団体	10	10	10	10
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	審議件数	件	37	13	12	20	20
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	費用対効果から市単独実施より有益である
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	10市町持回りでの開催である

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
費用対効果から市単独実施より有益であるため、今後も現在の事業内容を継続する方針である。	費用対効果から市単独実施より有益である

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	2350
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2021	10	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	福祉バス運行事業
財務会計上の事業名	福祉バス運行事業
事業の対象【誰(何)を】	高齢者(60歳以上)、障がい者、妊産婦
事業の手段【どうする(させる)ことで】	マイクロバスで市内の施設を循環運行
事業の目的【どのような結果を得るか】	高齢者等の外出を支援し、引きこもりを防止
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 9年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	老人福祉法第13条

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		28,055		27,882		27,875		27,930	
内 訳	人件費(人・千円)	0.26人	1,772	0.15人	1,200	0.10人	570	0.15人	960	47.5%
	正職員	0.19人	1,520	0.15人	1,200	0.05人	390	0.10人	780	32.5%
	再任用短時間勤務職員	0.07人	252		0	0.05人	180	0.05人	180	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		29,827		29,082		28,445		28,890		97.8%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	35		83		60		770		72.3%
	一般財源	29,792		28,999		28,385		28,120		97.9%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者数	人	99,852	94,166	90,290	100,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	利用者数は一定数を保っている
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	スマイルに委託済

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
平成23年3月から募金箱設置により、受益者負担を導入。募金額は年間約65万円となっており、平成25年度から財源とするため、安定した事業継続が見込まれる。	平成23年3月から募金箱設置により、受益者負担を導入。募金額は年間約65万円となっており、平成25年度から財源としていく。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2021	11	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	要援護高齢者支援事業
財務会計上の事業名	要援護高齢者支援事業
事業の対象【誰(何)を】	虐待を受けている要援護高齢者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	生活管理指導や措置入所などの支援を行う。
事業の目的【どのような結果を得るか】	要援護高齢者の避難先の確保を目的とする。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	老人福祉法施行規則第10条、池田市生活管理指導員派遣事業実施要綱、池田市短期入所生活介護事業実施要綱

2 事業コスト・指標値の推移

区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23	
	事業費(千円)	0		0		42		152		-
人件費(人・千円)	0.20人	1,600	0.10人	800	0.05人	390	0.10人	780	48.8%	
内訳	正職員	0.20人	1,600	0.10人	800	0.05人	390	0.10人	780	48.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	1,600		800		432		932		54.0%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,600		800		432		932		54.0%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	回	0	0	2	2	2
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用者数	回	0	0	24	24	24
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由	今後も虐待を受けている高齢者など要援護高齢者に対する避難先を確保するため
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	社会福祉法人 のぞみ(白寿荘)に委託済

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
虐待を受けている高齢者等を保護する意味合いで、要援護高齢者に対する避難先を確保する観点から必要と事業	今後も虐待を受けている高齢者など要援護高齢者に対する避難先の確保が必要である。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計()	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2021	12	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	救急医療情報キット配布事業
財務会計上の事業名	救急医療情報キット配布事業
事業の対象【誰(何)を】	65歳以上の独居高齢者等
事業の手段【どうする(させる)ことで】	持病・かかりつけ医・緊急連絡先などの救急医療情報を専用保管容器に保管し、万一の救急事態に備える
事業の目的【どのような結果を得るか】	救急時に、救急隊員がその情報を活用し、よりの確な救命活動を可能とする。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成22年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		1,032		64		67		120	
内 訳	人件費(人・千円)	0.20人	1,600	0.02人	160	0.20人	740	0.10人	570	462.5%
	正職員	0.20人	1,600	0.02人	160	0.05人	390	0.05人	390	243.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.05人	180	0.05人	180	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.10人	170		0	-
	支出合計 A		2,632		224		807		690	360.3%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		2,632		224		807		690	360.3%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	配布数(延べ)	個	874	1,102	1,239	2,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 独居高齢者等への配布、救急隊員による利用は着実に増加している
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 配布に当たっては、民生委員・地区福祉委員・老人クラブ・介護保険事業者・地域包括支援センターなどの協力により行っている。市では、フォローアップとして情報の更新案内を年一回通知している。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
独居高齢者等へのキットの配布、救急隊員による情報活用は着実に増加しているため、今後の利用状況により新たな事業展開も視野に検討していく。	独居高齢者等への配布、救急隊員による利用は着実に増加しているため、今後の利用状況により新たな展開も視野に検討していく。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	2285
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2021	13	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	養護老人ホーム入所判定事業
財務会計上の事業名	養護老人ホーム入所判定事業
事業の対象【誰(何)を】	65歳以上の高齢者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	養護老人ホーム入所判定委員会を開催する。
事業の目的【どのような結果を得るか】	適切な入所判定・措置継続判定を行う目的。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	老人福祉法第10条の3 第11条

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		27		26		19		2	
内訳	人件費(人・千円)	0.20人	1,600	0.10人	800	0.10人	780	0.10人	780	97.5%
	正職員	0.20人	1,600	0.10人	800	0.10人	780	0.10人	780	97.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A	1,627		826		799		782		96.7%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,627		826		799		782		96.7%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	入所判定委員会の開催	回	1	1	1	2
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 入所判定及び年1回の措置継続判定をする必要があるため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 アウトソーシングに見合わないため

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
入所判定及び年1回の措置継続判定をする必要があるため、事業継続はやむを得ない。なお、平成25年度より入所判定委員の委員報償金を委員報酬事業に統合することにより、当該事業に係る費用の削減が見込まれる。	入所判定及び年1回の措置継続判定をする必要があるため、事業継続はやむを得ない。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()			財務会計上の短縮番号	2470
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2021	16	担当部課名	福祉部 保険医療課	
				担当課長名	玉手 邦至

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実				
第1期実施計画の事業名	老人医療事業				
財務会計上の事業名	老人医療事業				
事業の対象【誰(何)を】	65歳以上70歳未満で、特定疾患、感染症法、自立支援法に係る医療を受けている者				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	市広報誌にて制度の説明を掲載。				
事業の目的【どのような結果を得るか】	障がい者等の診療機会が多いことに配慮し、必要な医療が妨げられないことのないように図る。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和48年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)				
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成20年度 <input type="checkbox"/> 未実施				
※見直し内容を記入	老人医療(一部負担金相当額等一部助成)に法別番号付与				
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項までを記入	大阪府老人医療費助成要領・池田市老人医療費の助成に関する条例				

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		131,199	137,294	140,580	148,740	102.4%		
人件費(人・千円)		1.60	10,360	1.50	9,600	1.30	8,920	1.30	8,920	86.7%
内訳	正職員	1.20	9,600	1.10	8,800	1.10	8,580	1.10	8,580	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.40	760	0.40	800	0.20	340	0.20	340	50.0%
支出合計 A			141,559		146,894		149,500		157,660	101.8%
財源	国・府支出金		61,141		51,766		62,771		67,191	121.3%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		80,418		95,128		86,729		90,469	91.2%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	対象者(医療費・一部負担)	人	1,069	1,098	1,168	1,300	-
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	一人当たり年間給付額	円	112,401	114,251	110,943	105,689	-
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	対象者把握	%	100	100	100	100	-
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	申請	%	100	100	100	100	-

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	池田市独自の制度では、老人の傷病について、必要とする医療を容易に受けられるように改正。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	簡易な業務等を外部委託することにより、事務の効率化が見込める。

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
昨年、国及び府において福祉医療制度の改革が検討され、国においては一部改正がなされている。したがって、それに伴い持続可能な制度の構築に向け、市民ニーズ、財政見直しなどを総合的に踏まえ昨年より引き続き検討する。	現在、国及び府において福祉医療制度の抜本改革が検討されている。したがって、継続可能な制度の構築に向け、市民ニーズ、財政見直しなどを総合的に踏まえ検討する。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)
サービス事業 プロジェクト事業 定型事業 投資的事業
会計区分 (会計名を記入) 一般会計 特別会計 企業会計
財務会計上の短縮番号 2386
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号 2021
担当部課名 福祉部 高齢・福祉総務課
担当課長名 瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名 高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名 高齢者日常生活援助事業
財務会計上の事業名 高齢者日常生活援助事業
事業の対象【誰(何)を】 65歳以上の者のみで構成される世帯(原則)
事業の手段【どうする(させる)ことで】 高齢者が属する世帯に対し、買い物等日常生活活動について援助サービスを提供する。
事業の目的【どのような結果を得るか】 高齢者が属する世帯の日常生活の向上を図る。
実施期間 継続 (平成24年度 ~)
事業内容の見直し 未実施
実施根拠 市独自の制度
※見直し内容を記入
※根拠となる法令の条項までを記入 池田市高齢者日常生活援助事業実施要綱

2 事業コスト・指標値の推移

Table with 7 columns: 区分, 22年度(決算), 23年度(決算), 24年度(決算), 25年度(予算), H24/H23. Rows include 事業費(千円), 人件費(人・千円) (正職員, 再任用短時間勤務職員, 任期付短時間勤務職員, 非常勤職員, アルバイト), 支出合計 A, 財源 (国・府支出金, 受益者負担 B, その他財源, 一般財源), and 受益者負担率 B÷A.

Table with 9 columns: 区分, 内容, 単位, 22年度(実績), 23年度(実績), 24年度(実績), 25年度(予定), 目標値(H26). Rows include (1) 活動/成果 実利用者数 (回), (2) 活動/成果 延利用件数 (回), (3) 活動/成果 (事業開始 24.6.1のため), (4) 活動/成果.

3 成果の達成状況

目標達成状況
A 目標に向かって順調に推移している
B 目標に向かって順調に推移していない
C 判断できない
1 事業内容・手法を改善
2 現在の事業内容を継続
3 事務事業を廃止
理由: 今後も虐待を受けている高齢者など要援護高齢者に対する避難先を確保するため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否
1 導入済
2 事業の全てが可能
3 事業の一部が可能
4 不可能
理由: シルバー人材センターに委託済

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 (参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
事業開始(平成24年度)から3年をめどに事業の見直しを図る。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険)	<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号	8911
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2021		担当部課名	福祉部 介護保険課
			担当課長名	小松 伸

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	総合相談事業
事業の対象【誰(何)を】	高齢者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	地域包括支援センターを中心に、高齢者に関する多様な相談に応じる
事業の目的【どのような結果を得るか】	適切な機関、制度、サービスにつなぎ、継続的にフォローする
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	後期高齢者実態把握業務を実態把握業務に包括した。
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	介護保険法115条の45

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		12,168		14,065		14,930		16,138	
人件費(人・千円)		0.10	800	0.10	800	0.02	156	0.02	156	20.0%
内訳	正職員	0.10	800	0.10	800	0.02	156	0.02	156	20.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			12,968		14,865		15,086		16,294	101.5%
財源	国・府支出金		7,300		8,438		8,846		9,562	104.8%
	受益者負担 B									-
	その他財源		2,433		2,812		3,135		3,389	111.5%
	一般財源		3,235		3,615		3,105		3,343	85.9%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実態把握	人	663	710	812	850
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	後期高齢者実態把握	人	827	1,333			
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	総合相談	人	1,977	2,534	4,176	4,200	4,300
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	相談者が安心して相談できる環境づくり、対応を行っている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	委託で実施

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
在宅介護の充実を標榜する国の指針に基づき、要介護状態の重篤化の緩和、及び介護給付額の抑制に資すべく、介護予防事業を継続的に推進してゆく。	在宅介護の充実を標榜する国の指針に基づき、要介護状態の重篤化を緩和すべく、介護予防事業の裾野を拡げてゆく。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険)		<input type="checkbox"/> 企業会計() 財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2021		担当部課名	福祉部 介護保険課
			担当課長名	小松 伸

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実			
第1期実施計画の事業名				
財務会計上の事業名	権利擁護事業			
事業の対象【誰(何)を】	高齢者			
事業の手段【どうする(させる)ことで】	権利侵害の予防や対応、権利行使の支援			
事業の目的【どのような結果を得るか】	高齢者の権利擁護			
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)			
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施			
※見直し内容を記入				
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度			
※根拠となる法令の条項までを記入	介護保険法115条の45			

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)	12,147		13,945		14,926		16,324		107.0%
	人件費(人・千円)	0.10	800	0.10	800	0.02	156	0.02	156	20.0%
内訳	正職員	0.10	800	0.10	800	0.02	156	0.02	156	20.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A	12,947		14,745		15,082		16,480		102.3%
財源	国・府支出金	7287		8366		8843		9672		105.7%
	受益者負担 B									-
	その他財源	2429		2788		3135		3428		112.4%
	一般財源	3,231		3,591		3,104		3,380		86.4%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談対応者数	人	152	175	350	360	370
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	認知症対策、高齢者虐待の防止への取組みを行っている
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	委託実施

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
在宅介護の充実を標榜する国の指針に基づき、要介護状態の重篤化の緩和、及び介護給付額の抑制に資すべく、介護予防事業を継続的に推進してゆく。	在宅介護の充実を標榜する国の指針に基づき、要介護状態の重篤化を緩和すべく、介護予防事業の裾野を広げてゆく。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険)		<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号 8930
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2022	1	担当部課名	福祉部 介護保険課
			担当課長名	小松 伸

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	介護保険事業
財務会計上の事業名	介護給付等費用適正化事業
事業の対象【誰(何)を】	介護保険受給者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	介護給付の内容を多角的に精査
事業の目的【どのような結果を得るか】	介護給付総額を抑制
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	ケアマネ協会への委託事業として、ケアプラン点検を実施。
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	介護保険法115条の45

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)	人件費(人・千円)	事業費(千円)	人件費(人・千円)	事業費(千円)	人件費(人・千円)	事業費(千円)	人件費(人・千円)	
	事業費(千円)	276	4,920	1,342	4,960	4,617	2,130	6,171	2,130	344.0%
	人件費(人・千円)	0.90	0.90	0.90	0.90	0.55	0.55	0.55	0.55	61.1%
内訳	正職員	0.50	0.50	0.50	0.50	0.15	0.15	0.15	0.15	30.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付短時間勤務職員	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	100.0%
	アルバイト	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	支出合計 A	5,196	5,196	6,302	6,302	6,747	6,747	8,301	8,301	107.1%
財源	国・府支出金	166	166	805	805	2724	2724	3656	3656	338.4%
	受益者負担 B									-
	その他財源	55	55	268	268	970	970	1296	1296	361.9%
	一般財源	4,975	4,975	5,229	5,229	3,053	3,053	3,349	3,349	58.4%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ケアプラン点検件数	件	0	81	114	120	130
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	連合会データ点検	件	10,000	11,000	11,000	12,000	15,000
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	給付費通知件数	件	4,080	4,800	10,763	11,000	11,000
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	介護保険制度の持続性を重点的に捉え、介護給付費の抑制に資すべく、今後も給付適正化事業を拡充してゆく。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	ケアマネ指導やケアプラン点検につき、一部を委託済。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
年々増加する介護給付費が保険料の高額化を招き、介護保険制度の基盤を脅かす事態を危惧。その予防措置として、給付適正化事業は有効な手段であるため、人的配置やシステム環境の整備を進め、手厚く継続的に実施してゆく。	年々増加する介護給付費が保険料の高額化を招き、介護保険制度の基盤を脅かす事態を危惧。その予防措置として給付適正化事業は最も有効な手段であり、手厚く継続的に進めてゆく。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()			財務会計上の短縮番号	2361
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2022	3	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課	
	担当課長名			瀬谷 宗久	

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	介護老人福祉施設整備助成事業
財務会計上の事業名	介護老人福祉施設整備助成事業
事業の対象【誰(何)を】	社会福祉法人
事業の手段【どうする(させる)ことで】	介護保険施設の整備資金の一部を助成する
事業の目的【どのような結果を得るか】	老人保健福祉計画に基づく介護保険施設の確保を図る
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 時限 (昭和56年度～平成25年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度＋市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市社会福祉法人の助成に関する条例・同施行規則

2 事業コスト・指標値の推移

区 分		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H23/H22
事業費(千円)		10,753		10,753		10,753		10,753		100.0%
人件費(人・千円)		0.20人	1,160	0.15人	1,200	0.05人	390	0.05人	390	32.5%
内訳	正職員	0.10人	800	0.15人	1,200	0.05人	390	0.05人	390	32.5%
	再任用短時間勤務職員	0.10人	360		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		11,913		11,953		11,143		11,143		93.2%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	11,913		11,953		11,143		11,143		93.2%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1) <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		入所者定数	人	351	351	351	351
(2) <input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
(3) <input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
(4) <input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	平成25年度までは継続
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	アウトソーシングに見合わないため

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
池田市民が優先的に利用できる特別養護老人ホームを整備してきたが、平成25年で整備費の一部助成が終了するため、今後は廃止も見込まれる。	池田市民が優先的に利用できる特別養護老人ホームを整備してきたが、平成25年で整備費の一部助成が終了する。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号	2115	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2022	4	担当部課名	福祉部 介護保険課
				担当課長名

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	介護保険特別対策事業
財務会計上の事業名	介護保険特別対策事業
事業の対象【誰(何)を】	低所得者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	施設等利用の負担減免
事業の目的【どのような結果を得るか】	低所得者への利用料負担軽減をする
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	社会福祉法人による介護保険利用者負担軽減制度事業実施要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		0	0	0	0	0	0	413	
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.01	78	-
内訳	正職員		0		0		0	0.01	78	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			0		0		0		491	-
財源	国・府支出金						0		309	-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0		0		0		182	-
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	ヘルプサービス利用者の審査支払	人	0	0	0	1
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	社会福祉法人利用者	人	0	0	0	5	5
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	ホームヘルプサービス利用者	人	0	0	0	1	1
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	実績がないため効果測定は困難だが、突発的で重篤なケースに対応すべく、事業継続は必要
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	保険者が取り組む事業

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
実績に基づく評価は困難だが、低所得者への負担軽減を図るためこの事業を継続する。	実績に基づく評価は困難だが、低所得者への負担軽減を図るためこの事業を継続する。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業		
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号 8931
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2022	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
		担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	家族介護支援事業
財務会計上の事業名	家族介護支援事業
事業の対象【誰(何)を】	65歳以上で、介護保険の要介護度が4、5及び市・府民税が非課税で在宅の者。
事業の手段【どうする(させる)ことで】	常時おむつが必要な高齢者に紙おむつ券を給付し、在宅介護の支援を行う。
事業の目的【どのような結果を得るか】	家庭の経済的負担の軽減を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市要介護高齢者紙おむつ給付事業実施要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		1,074		976		897		997	
内 訳	人件費(人・千円)	0.20人	1,600	0.10人	800	0.10人	475	0.10人	475	59.4%
	正職員	0.20人	1,600	0.10人	800	0.05人	390	0.05人	390	48.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0.05人	85	0.05人	85
支出合計 A		2,674		1,776		1,372		1,472		77.3%
財 源	国・府支出金		644		585		531		591	90.8%
	受益者負担 B									-
	その他財源		215		196		189		209	96.4%
	一般財源		1,815		995		652		672	65.5%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延人数	人	131	113	98	80
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延枚数	枚	1,074	976	897	960	960
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	高齢化社会において、当該事業は在宅高齢者の介護援助ひいては家族の介護疲れ等を防止することにも資する。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	池田市社会福祉協議会に委託済。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
支給対象者の見直し等により、利用者数の減少を踏まえ、サービス内容の改善が必要	

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計()			財務会計上の短縮番号 8934
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2022		担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	地域自立生活支援事業
財務会計上の事業名	地域自立生活支援事業
事業の対象【誰(何)を】	食事の準備が困難なひとり暮らし、または高齢者のみの世帯
事業の手段【どうする(させる)ことで】	食事の準備が困難なひとり暮らし、または高齢者のみの世帯に昼食を宅配する。
事業の目的【どのような結果を得るか】	生活の自立と食事の質の確保を図ることにより、高齢者の健康保持・増進に資する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市給食宅配サービス事業実施要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		10,346		9,780		9,625		10,754	
内 訳	人件費(人・千円)	0.20人	1,600	0.10人	800	0.10人	475	0.10人	475	59.4%
	正職員	0.20人	1,600	0.10人	800	0.05人	390	0.05人	390	48.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.05人	85	0.05人	85	-
支出合計 A		11,946		10,580		10,100		11,229		95.5%
財 源	国・府支出金		6,207		5,868		5,702		6,372	97.2%
	受益者負担 B									-
	その他財源		2,070		1,956		2,023		2,258	103.4%
	一般財源		3,669		2,756		2,375		2,599	86.2%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	157	137	106	90
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	食数	食	21,131	17,164	13,844	16,200	16,200
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	高齢化社会において、当該事業は高齢者の健康保持・増進に資する。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	社会福祉協議会に委託済。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
民間事業者参入に伴い、利用者のニーズに合った事業の展開を検討	

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険事業特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計()			財務会計上の短縮番号 8932
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2022		担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実		
第1期実施計画の事業名	成年後見制度利用支援事業		
財務会計上の事業名	成年後見制度利用支援事業		
事業の対象【誰(何)を】	成年後見制度が必要な高齢者		
事業の手段【どうする(させる)ことで】	意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者等に後見人の選任を申し立てるにあたり、4親等以内の親族がいない高齢者等について、市長が審判開始の申立人となる		
事業の目的【どのような結果を得るか】	意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者の身上監護を成年後見人等が行うことにより、本人を保護し、権利が守られる。		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~)		<input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入			
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度		
※根拠となる法令の条項までを記入	老人福祉法第32条		

2 事業コスト・指標値の推移

区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23	
	事業費(千円)	0		0		0		1,199		-
人件費(人・千円)	0.20人	1,600	0.10人	800	0.05人	390	0.05人	390	48.8%	
内訳	正職員	0.20人	1,600	0.10人	800	0.05人	390	0.05人	390	48.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	1,600		800		390		1,589		48.8%	
財源	国・府支出金	0		0		0		710		-
	受益者負担 B									-
	その他財源							252		-
	一般財源	1,600		800		390		627		48.8%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	回	0	0	0	2
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 高齢者の増加により、ニーズは高まると思われる。	
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 リーガルサポート等に委託可能	

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
24年度まで実績はないが、成年後見についての相談は年々増加している。本事業は必要であると思われる。	24年度まで実績はないが、成年後見についての相談は年々増加している。本事業は必要であると思われる。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計()			財務会計上の短縮番号 8750
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2022		担当部課名	福祉部 介護保険課
			担当課長名	小松 伸

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実		
第1期実施計画の事業名	介護保険徴収事業		
財務会計上の事業名	賦課徴収事業		
事業の対象【誰(何)を】	被保険者		
事業の手段【どうする(させる)ことで】	普通徴収収納対策の強化、口座振替の推進		
事業の目的【どのような結果を得るか】	介護保険料収納率の向上		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～)		<input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入			
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度		<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	介護保険法第129条		

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度(決算)		23年度(決算)		24年度(決算)		25年度(予算)		H24/H23
	事業費(千円)		43	34	38	77	111.8%			
人件費(人・千円)		0.01 80	0.01 80	0.01 78	0.01 78	100.0%				
内訳	正職員	0.01 80	0.01 80	0.01 78	0.01 78	100.0%				
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-				
	任期付短時間勤務職員	0	0	0	0	-				
	非常勤職員	0	0	0	0	-				
	アルバイト	0	0	0	0	-				
支出合計 A		123	114	116	155	101.8%				
財源	国・府支出金					-				
	受益者負担 B					-				
	その他財源	43	33	37	60	112.1%				
一般財源	80	81	79	95	97.5%					
受益者負担率 B÷A						-				

指標値	区分	内 容	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(予定)	目標値(H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	現年度普通徴収保険料収納率	%	85.3	84.6	85.6	86.5
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	口座振替率	%	26.0	26.8	24.4	26.0	26.5
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 口座振替率・収納率ともに微増減しており、収納率向上のための対策が必要と考える。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 保険料の賦課、口座振替に関する業務はアウトソーシングは可能と考えるが、納付相談等は困難。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 H25年度下半期より推進員制度を廃止予定。臨戸訪問に軸足を置いた制度から、自主納付の強化へとシフトする。新体制下での収納対策の工夫が今後の課題。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
--	--------------------------

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険)		<input type="checkbox"/> 企業会計() 財務会計上の短縮番号 8770	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2022		担当部課名	福祉部 介護保険課
			担当課長名	小松 伸

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	介護保険事業
財務会計上の事業名	認定調査事業
事業の対象【誰(何)を】	介護保険申請者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	調査対象者の心身の状況、介護の手間等を調査する
事業の目的【どのような結果を得るか】	介護認定取得のための介護認定審査会への資料
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	
介護保険法27条	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		34,186		35,096		37,174		
人件費(人・千円)		4.20	10,800	4.20	11,200	4.20	11,160	4.20	11,160	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,600	0.20	1,600	0.20	1,560	0.20	1,560	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員	4.00	9,200	4.00	9,600	4.00	9,600	4.00	9,600	100.0%
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			44,986		46,296		48,334		54,309	104.4%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源		6		9		3		0	33.3%
	一般財源		44,980		46,287		48,331		54,309	104.4%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	主治医意見書作成手数料	千円	5,024	5,242	5,529	5,700	6,000
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	池田市調査員による調査	件	1,595	1,638	1,737	1,836	2,000
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	それ以外の事業所調査	件	3,517	3,529	3,774	3,873	4,000
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 高齢化が急速に進行する社会環境の中、申請者の急増による煩雑極まりない認定作業において少しでも早く審査会へまわせるよう努めている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 主治医意見書については無理だが、認定調査については、指定市町村事務受託法人との契約等の準備が整えば、市調査はアウトソース可能。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
介護保険サービス提供の基礎となる認定調査の安定運用は必須。年々増加する申請件数に対し迅速な対応を求められる中で、最適なスキームを継続的に検証してゆく。	

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計()			財務会計上の短縮番号	8765
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2022		担当部課名	福祉部 介護保険課	
			担当課長名	小松 伸	

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実				
第1期実施計画の事業名	介護保険事業				
財務会計上の事業名	共同介護認定審査会事業				
事業の対象【誰(何)を】	要介護(要支援)認定申請者				
事業の手段【どうする(させる)ことで】	池田市、豊能町、能勢町の1市2町が共同で認定審査会を開催				
事業の目的【どのような結果を得るか】	要介護(要支援)の判定を行う				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成12年度 ~)		<input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)		
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成23年度		<input type="checkbox"/> 未実施		
※見直し内容を記入	審査会のチーム編成を適宜調整。認定審査会室を市庁舎に移転。				
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度		<input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度		<input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	介護保険法第14条				

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		単価	総額	単価	総額	単価	総額	単価	総額	
	事業費(千円)		7,702		7,956		9,294		6,797	116.8%
	人件費(人・千円)	4.40	16,960	4.40	17,200	4.55	16,970	4.55	16,170	103.4%
内訳	正職員	1.00	8,000	1.00	8,000	0.95	7,410	0.95	7,410	95.0%
	再任用短時間勤務職員	1.00	3,600	1.00	3,600	1.00	3,600		0	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0	1.00	2,800	-
	非常勤職員	2.00	4,600	2.00	4,800	2.20	5,280	2.20	5,280	110.0%
	アルバイト	0.40	760	0.40	800	0.40	680	0.40	680	100.0%
	支出合計 A		24,662		25,156		26,264		22,967	104.4%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源		2,120		2,164		2,581		1,964	119.3%
	一般財源		22,542		22,992		23,683		21,003	103.0%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区分	内容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催件数	件	262	274	273	290	290
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	1回あたりの審査件数	件	26.2	25.8	28	30.4	30.0
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認定に要する日数	日	31.8	32.0	35.2	35	34.0
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	審査会チーム数	人	22	22	22	24	24.0

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	高齢化が急速に進行する社会環境の中で、1市2町の共同開催による工夫のもと、着実に結果を出している。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	審査会の準備・進行・事後処理に係る事務処理については、検討の余地あり。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
煩雑極まりない認定作業については、共同開催によるメリット・デメリットを正確に見極め、今後の中長期的な展望として継続的に検証してゆく。	申請者の急増による煩雑極まりない認定作業については、共同開催によるメリット・デメリットをしっかりと見極め、今後の中長期的な展望を検証する必要がある。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号	8931	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2022	担当部課名	福祉部 介護保険課	
		担当課長名	小松 伸	

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実		
第1期実施計画の事業名	介護保険事業		
財務会計上の事業名	家族介護支援事業		
事業の対象【誰(何)を】	要介護4・5の要介護高齢者を介護する家族		
事業の手段【どうする(させる)ことで】	要介護高齢者が1年間介護保険サービスを利用していない要介護高齢者の家族介護者に対し、慰労金を支給		
事業の目的【どのような結果を得るか】	継続的な在宅ケアに資する		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成13年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)		
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施		
※見直し内容を記入			
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度		
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市家族介護者慰労金支給事業実施要綱		

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		0	0	0	0	300	-	
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.01	78	-		
内訳	正職員		0	0	0	0.01	78	-		
	再任用短時間勤務職員		0	0	0		0	-		
	任期付短時間勤務職員		0	0	0		0	-		
	非常勤職員		0	0	0		0	-		
	アルバイト		0	0	0		0	-		
支出合計 A			0	0	0		378	-		
財源	国・府支出金						178	-		
	受益者負担 B							-		
	その他財源						63	-		
	一般財源		0	0	0		137	-		
受益者負担率 B÷A								-		

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	支給世帯	人	0	0	0	3	3
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	実績がないため効果測定は困難だが、突発的で重篤なケースに対応すべく、事業継続は必要
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	保険者が取り組む事業

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
実績に基づく評価は困難だが、低所得者への負担軽減を図るため、継続的に実施する。	

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険)	<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号	8933
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2022		担当部課名	福祉部 介護保険課
			担当課長名	小松 伸

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実			
第1期実施計画の事業名				
財務会計上の事業名	福祉用具・住宅改修支援事業			
事業の対象【誰(何)を】	理由書作成者の勤務する事業所等			
事業の手段【どうする(させる)ことで】	居宅介護(介護予防)支援の提供を受けていない被保険者に係る理由書を作成したケアマネ等の作成経費を当該事業所に支給する			
事業の目的【どのような結果を得るか】	作成経費の一部を助成			
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成13年度～)		<input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)	
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
※見直し内容を記入				
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度			
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市住宅改修支援事業補助金交付要綱			

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		76		78		86		
内訳	人件費(人・千円)	0.02	160	0.02	160	0.02	156	0.02	156	100.0%
	正職員	0.02	160	0.02	160	0.02	156	0.02	156	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			236		238		242		276	101.7%
財源	国・府支出金		46		47		51		71	108.5%
	受益者負担 B									-
	その他財源		15		16		18		25	112.5%
	一般財源		175		175		173		180	98.9%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	助成件数	件	38	39	43	60	60
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	補助金支給事務のため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	保険者が取り組む事業

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
制度の中では必須の事業であるため、実績の多寡に関わらず、今後も引き続き事業を継続する。	

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	財務会計上の短縮番号 2382
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2022		担当部課名	福祉部 介護保険課
			担当課長名	小松 伸

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実			
第1期実施計画の事業名				
財務会計上の事業名	公的介護施設等整備補助事業			
事業の対象【誰(何)を】	地域密着型サービス事業者			
事業の手段【どうする(させる)ことで】	スプリンクラーや火災通報設備の設置に対する交付金を交付			
事業の目的【どのような結果を得るか】	施設の適正な整備促進を図る			
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~)		<input checked="" type="checkbox"/> 時限 (平成24年度~平成24年度)	
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
※見直し内容を記入				
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度			
※根拠となる法令の条項までを記入	介護保険法、大阪府介護基盤緊急整備等臨時特例基金条例			

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)						793			
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.01	78	0.00	0	-
内 訳	正職員		0		0	0.01	78		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		0	0	0	0	871		0	0	-
財 源	国・府支出金					793				-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0		0	78			0	-
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	火災通報設備の整備施設数	施設	0	0	3	0
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 単年度の補助事業であり、継続性を求めるものではない。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 大阪府との折衝を経て事務を整える業務であり、委託には向かない。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
当該年度における各事業者の整備意向に左右される内容であるため、事業実施の是非自体を年度単位で判断するもの。	

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業		
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2022	担当部課名	福祉部 介護保険課
		担当課長名	小松 伸

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	市営花園住宅跡地活用事業者選定事業
事業の対象【誰(何)を】	市営花園住宅跡地活用事業に対する応募事業者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	プロポーザル方式により事業者提案を評価
事業の目的【どのような結果を得るか】	施設の建設・運営を担う最適な事業者を選定する
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成24年度~平成24年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	市営花園住宅跡地活用事業者評価委員会設置要綱 市営花園住宅跡地活用事業者募集実施要領

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)									
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	52.00	78	0.00	0	-
内 訳	正職員		0		0	0.01	78		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			0		0		78		0	-
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0		0		78		0	-
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業者選定委員会の開催	回	0	0	2	0
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	平成24年度に限った単年度事業。事業目的は達成している。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	審査委員全てを外部委員とし、市職員が事務局として運営。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
平成24年度で完結した事業であり、継続性を求める要素はない。当該事業者は適性に選定されており、本事業は完結。	

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2023	1	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	高齢者安否確認事業
財務会計上の事業名	高齢者見守り事業
事業の対象【誰(何)を】	65歳以上の市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	民生委員・地区福祉委員に市で安否を確認できなかった高齢者の安否確認をしていただく
事業の目的【どのような結果を得るか】	民生委員・地区福祉委員による安否確認、その後の見守り活動へとつなげ、高齢者が安全・安心に暮らせる社会を目指す
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成22年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市高齢者安否確認に関する条例

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		863		1,246		338		477	
内 訳	人件費(人・千円)	0.84人	2,620	0.65人	2,200	0.60人	1,630	0.35人	1,200	74.1%
	正職員	0.14人	1,120	0.15人	1,200	0.10人	780	0.05人	390	65.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10人	360		0		0	0.10人	360	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0	0.10人	280	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.60人	1,140	0.50人	1,000	0.50人	850	0.10人	170	85.0%
支出合計 A		3,483		3,446		1,968		1,677		57.1%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		3,483		3,446		1,968		1,677	57.1%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	安否確認依頼数	人	3,522	73	3,160	3,234
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由	増え続ける高齢者に対して見守り事業は今後も更なる充実が必要
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	民生委員・地区福祉委員による安否確認を実施。 名簿の作成、追跡調査は導入不可

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
本市は、大阪府下でも独居高齢者・高齢者のみの世帯が占める割合が多く、今後は見守りホットラインと併用してこれらの方々を見守る体制構築が必須である。	本市は、大阪府下でも独居高齢者・高齢者のみの世帯が占める割合が多く、今後この対象者の見守り体制の構築が喫緊の課題である。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		財務会計上の短縮番号	2260
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	2023	2	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課
			担当課長名	瀬谷 宗久

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	街かどデイハウス支援事業
財務会計上の事業名	街かどデイハウス支援事業
事業の対象【誰(何)を】	介護保険が非該当で、引きこもりがちな高齢者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	コミュニティセンター等で、軽体操、創作活動などを実施
事業の目的【どのような結果を得るか】	引きこもり防止による介護予防
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成21年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市街かどデイハウス支援事業実施要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		1,000		1,240		1,240		1,240	
内 訳	人 件 費 (人・千円)	0.14人	812	0.11人	820	0.10人	475	0.10人	475	57.9%
	正職員	0.07人	560	0.10人	800	0.05人	390	0.05人	390	48.8%
	再任用短時間勤務職員	0.07人	252		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.01人	20	0.05人	85	0.05人	85	425.0%
支出合計 A		1,812		2,060		1,715		1,715		83.3%
財 源	国・府支出金	500		1,240		1,240		1,240		100.0%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,312		820		475		475		57.9%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (実績)	25 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	通所者数	人	65	63	64	100
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用者数	人	2,379	2,251	2,184	2,100	2,500
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	156	157	156	156	156
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	一般高齢者介護予防施策として必要
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	街かどデイハウスを実施しているNPO法人に対する支援事業

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
一般高齢者介護予防施策として必要	一般高齢者介護予防施策として必要

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	2156
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	2023	担当部課名	福祉部 高齢・福祉総務課	
		担当課長名	瀬谷 宗久	

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実		
第1期実施計画の事業名	見守りホットライン設置事業		
財務会計上の事業名	見守りホットライン設置事業		
事業の対象【誰(何)を】	一人暮らしの高齢者、障がい者等生活基盤の弱い市民		
事業の手段【どうする(させる)ことで】	社会的孤立していると考えられる市民について、市内事業者の協力を得て、電話通報を行う。		
事業の目的【どのような結果を得るか】	これらの地域ネットワークの構築による孤立死の防止により、高齢者が安全・安心に暮らせる社会を目指す。		
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成24年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)		
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施		
※見直し内容を記入			
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度		
※根拠となる法令の条項までを記入	見守りホットライン設置事業要綱(H24.10.1~)		

2 事業コスト・指標値の推移

区分	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)			62		0	
人件費(人・千円)	0.00人	0	0.10人	570	0.10人	570	-
内訳	正職員	0	0.05人	390	0.05人	390	-
	再任用短時間勤務職員	0	0.05人	180	0.05人	180	-
	任期付短時間勤務職員	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0	0	0	-
支出合計 A	0	0	632		570		-
財源	国・府支出金						-
	受益者負担 B						-
	その他財源						-
	一般財源	0	0	632		570	
受益者負担率 B÷A							-

指標値	区分	内容	単位	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	電話通報延べ件数	人			6	10
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 高齢化社会において、孤独死が問題視される中、当該事業は今後も更なる充実が必要
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 生活状況等個人のプライバシーに深くかわる情報を扱うため、全ての事業を委託する上では緻密な検討が必要である。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
本市は、大阪府下でも独居高齢者・高齢者のみの世帯が占める割合が多く、今後は高齢者安否確認事業と併用してこれらの社会的弱者の救済を図る体制構築が必須である。	

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険)	<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号	8934
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	2023	担当部課名	福祉部 介護保険課	
		担当課長名	小松 伸	

1 事務事業の概要

施策名	高齢者福祉・介護の充実
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	地域自立生活支援事業
事業の対象【誰(何)を】	介護サービス利用者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	施設や在宅事業所を訪問し、サービス利用者の相談に応じ、事業者とのパイプ役となり問題解決に努める
事業の目的【どのような結果を得るか】	苦情に至る事態を未然に防止するため、介護サービス利用者の日常的な不安や疑問などを聴き、サービス提供事業所等に伝えることで改善の途を探ることを目指している。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成13年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	相談員の公募(25年度より配食サービスを高齢・福祉総務課に移管)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市介護相談員設置要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)	11,135		10,706		9,625		1,688		89.9%
	人件費(人・千円)	0.01	80	0.01	80	0.01	78	0.01	78	100.0%
内訳	正職員	0.01	80	0.01	80	0.01	78	0.01	78	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A	11,215		10,786		9,703		1,766		90.0%
財源	国・府支出金	6,681		6,423		5,703		1,000		88.8%
	受益者負担 B									-
	その他財源	2,227		2,141		2,021		355		94.4%
	一般財源	2,307		2,222		1,979		411		89.1%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	相談委員数	人	18	19	18	25	25
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	訪問件数	件	551	821	830	1338	1340
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	平成18年度施行の改正介護保険法の中で、本事業への一層の推進を求められている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	保険者が取り組む事業

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
介護保険サービスの質的向上の観点からも、本事業の継続は必要。 施設入所者の心のケアにも有効な活動であり、引き続き実施してゆく。	